

# 平成28年度 「事業計画・収支予算」 決まる

## みんなの力で夢を叶えよう!

本年は、舞鶴商工会議所が創立されてから、70年目の大きな節目を迎えます。

わが国の経済は、アベノミクスの3本の矢のうち、最初の2本は期待通りに日本経済に円安・株高の恩恵と大企業の増収・増益をもたらしましたが、3本目の矢である「成長戦略」についてはその効果は十分ではなく、とくに地方においては中小企業を取り巻く経営環境はまだまだ厳しいというのが現実です。

こうした中で、地域経済を見直し、強じんな日本経済を創造しようとする地方創生は、第3の矢である「成長戦略」への力強いインフラとなります。人口の減少を食い止め、地元の景気を向上させるには「町も人も潤った」「ここに住んで良かった」と誰もが納得できる“まちづくり”の仕組みをつくるのが大切です。

「舞鶴市 まち・ひと・しごと創生総合戦略」には、その方向性が明確に示されています。この「総合戦略」は、まさに、この町に住むみんなの「夢」であり、この明るい「将来の夢」をみんなで語り合い、みんなの知恵と汗を絞って、是非とも「現実のもの」にしたいものです。

当所としても、舞鶴版地方創生であるこの「総合戦略」の推進に全力で取り組んでいく所存です。

これらのことを念頭に、平成28年度の当商工会議所の運営にあたっては、役員・議員・会員が一丸となって現場に立脚した活動を鋭意進めることで、「会員になって良かった」と実感していただけるように、そして社会全体からより多くの支持と信頼がいただける商工会議所を目指します。

## 基本方針

### 1. 企業力で、まちづくり!

企業活動をする上で、「まち（地域）」は仕事の現場であり、従業員を含む市民の生活の場でもあることから、「まち（地域）」が元気になることは極めて大切なことです。

「人口減少」という社会潮流の中においても、私たちの地域では、高速道が全線開通したことで「人」や「モノ」の流れが大きく変わりその量も増大化しています。

私たち商工業者がしっかりと頑張れる環境が整った今こそ、「舞鶴市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のシナリオに基づいて、新しい仕事をつくり安心して働き続けられるまちを目指していかなければなりません。

そして、頑張る企業人や、創業・第二創業にチャレンジする人達が、舞鶴版の「地方創生」を成功させる

大きな原動力になります。

当所では、新たなビジネスの芽を育て、新しい事業を展開できるように「創業・第二創業」を積極的に支援することで、誰もが起業家として活躍できるビジネス環境を創り、企業の「稼ぐ力」を取り戻すことや、新たな「産業の担い手」を生み出すことが出来るように取り組めます。

私たち商工業者は、その企業活動を通じて、住んでいる人には日々の暮らしの「良質なサービス」。働く人には能力に応じた働く場の「確保と生きがい」。そして、訪れる人には「感動と喜び」を満足していただける形で提供したいと思っています。本市ならではの優れた地域特性や豊かな地域資源を最大限に活かした経営で頑張る元気な企業を増やし「住んでよし、働いてよし、訪れてよし」の豊かなまちづくりに貢献していきます。